



玉江の教育

令和4年10月発行
鹿児島市立玉江小学校
第7号

玉江小学校だより

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

かけがえのない一人一人を預かっていることを肝に銘じて

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

「今日は玉江小学校、校長の佐々木好彦先生の出演です。」

始まりました。10月10日（月）スポーツの日のMBCラジオ「たんぼぼ倶楽部」の「みんなみんなにありがとう」…児童が感謝を伝える作文を読み、その感謝を伝えられた保護者等の方々が電話でMCの宮原恵津子さんからインタビューを受け、メッセージを返すというコーナー…に玉江小学校の児童が出演する最初の日として、学校を紹介するやりとりが始まりました。祝日でしたが、校長室の椅子に座り、鶴亀の池のあたりの風景を眺めながら質問に対し、あたかも何年もいるような雰囲気です。



事前に作文の収録に来てくださった上園歩美さん（伊敷長なすを放映する「どんとかごしま」でもリポーターとして出演）が学校要覧からストーリーを作成し、それを手元にしながらかき書きです。ラジオとはいえそのままオンエアは初めて。できるだけ自然な言葉のやり取りになるように努めました。

校歌が2番まで流れた後のやり取りで、「いちようかがやく校庭に」と2番の歌詞にあることを受けて、「校庭のイチョウも少し色づいてきましたか」から始まり、学校の歴史（年数・場所）、児童数、子供たちの様子、イメージキャラクターの「あさひ、みらい」のことなどを質問され、丁寧に(?)答えました。



番組が終わる頃にリスナーからのメールが読まれ「今日から母校の玉江小学校が出演して楽しみだ。校歌が懐かしく、流れているときに一緒に歌ったよ」とのコメント。メディアの力の大きさを感じるとともに、母校を大切に思ってくださっている方々がたくさんいること、校長室に掲げてある校長先生方をはじめ多くの先生方のご努力により本校の伝統が脈々とつながっていることを想い、校長写真を再度たどることでした。

翌日からは、子供たちの作文の朗読と感謝を伝えたい方が出演されてのインタビューとメッセージ朗読が始まりました。最初の2回は5年生が伊敷長なすの栽培や料理でお世話になった鹿児島大学農学部の中野八伯先生や「旬厨房 ひらのや」のオーナー平野さんに感謝の意が伝えられ、お二人とも来年度の本校の活動へのご協力を約束してくださいました。

3日目からは6年生の家族に向けての「ありがとう作文」の朗読と保護者等のインタビューです。スポーツ少年団活動をさせてもらっていること、その試合等への昼食・飲み物等の準備、転校をしてさみしい思いをしている時の寄り添いや励まし、やり始めたことをあきらめずにやり続けることの大切さの教え、祖父が丹精込めて作った果物を食べることができることへの感謝、兄弟に対する遊んでくれることや頼りにしてくれていることへの感謝、姉弟でお互いを大切に思っている家庭内の何気ないことへの心遣いの数々、一人っ子で大切に大切に育てていただいている様子、進学のため家を離れた兄を慕う健気な弟の思いなど子供たちからの作文朗読で伝わってくる各家庭のほんわかとした温かいつながりを感じています。その後の保護者・兄弟の方々とMC宮原さんのやりとりで思いを新たにすることが数々ありました。名前に込められた幸せになってほしいという切なる想い、家庭で信念をもって子育てをしておられること、誰にも代えがたい兄弟姉妹の強い絆、祖父母の孫を想う温かい気持ち、兄にあこがれその後を追う弟の一途な姿等々。この期間中は、その日の給食時間中にラジオ放送を校内放送で流しています。校長室で一人笑ったり、しんみりしたり、ジーンときたり……。その後、職員室に足を運び「いい話だったね」と職員と振り返っています。

「こんなに楽しい学校に通わせてもらって」の作文記述や家庭で根掘り葉掘り学校での出来事を話している様子などを聴くと、そのように受け止めてもらっていることをありがたく思ったり、どれだけの児童がそのように思っているのか不安になったり……

改めて、保護者に限らず祖父母、兄弟姉妹にとって、替えの利かないかけがえのない大切な存在の一人一人を預かり、その教育に携わらせていただいていることのやりがい・責任・喜び・厳しさetc.を感じながら、日々の教育活動に当たらなければと肝に銘じる日々です。



MBCラジオHPより

思い出いっぱい 熊本への修学旅行

雄大で
工夫いっぱいの
熊本城見学



9月28日(水)～29日(木)の1泊2日、6年生が修学旅行に行ってきました。「熊本県の自然や文化・歴史に直接触れ、県外の見聞を広めることで、鹿児島県との関連や相違を体験的に学ぶこと。」「宿泊等の集団活動を通して、小学校時代の楽しい思い出をつくること。」を主な目的として、1日目は熊本城及び周辺施設、2日目はグリーンランドで楽しく活動することができました。

ホテルでは豪華な料理を楽しみ、夜は友達とゆっくりと語らうことができたようです。

秋の虫たちを
いっぱい
見つけたよ!



多くのことを学んだ集団宿泊学習

5年生が1泊2日の集団宿泊学習を行いました。「集団生活を通して、人間的なふれあいを深め、信頼関係を確立する。」「自然とのふれあいや野外活動を通して、ふだんの生活で得がたい体験をする。」ことをねらいとし、3つの約束「自ら行動する」「時間を守る」「友達と助け合う」を確認しながら活動しました。

1日目は、出発式、出会いのつどい、昼食、野外協力ゲーム、タベのつどい、夕食、入浴、灯のつどい、2日目は、朝のつどい、静思の時間、朝食、年輪ネックレス作り、別れのつどいなど、充実した活動内容でした。

子どもたちは、集合時間やきまりを守り、友達のいいところをたくさん発見したり、自然を満喫したりと、多くのことを学んで、貴重な体験ができました。



グループの友達と知恵を出し合い
協力して課題に挑戦した「野外協力ゲーム」

9月22日、玉江小学校のお隣の鹿児島県立短期大学のご理解をいただき、広いグラウンドをお借りして、1年生(1～5組)全員で秋の虫探しをしました。ショウリョウバッタやトノサマバッタ、コオロギなどがたくさん見つかり、子どもたちは夢中で捕まえていました。

季節によって見つけれられる虫たちが違うことにも気付くことができ、素敵な空間で大変有意義な時間を過ごすことができました。

受賞・入賞 おめでとうございます

MOA美術館鹿児島児童作品展《絵画の部》

- 【鹿児島市長賞】6年 白澤 茉桜
- 【南日本新聞社賞】6年 行山 雄翔
- 【金賞】5年 寿島 蓮人
- 【銅賞】2年 田原 義之
- 【銅賞】5年 加治屋 拓人



まもろう動物の命絵画コンクール

- 【入選】1年 赤崎 汰晟

鹿児島県理科に関する研究記録展

- 【特選】2年 瀬戸口 遼汰

「市民あいさつ運動」推進標語

- 【入選】2年 久保 凜花

税に関する作品(小学生書道)

- 【金賞】6年 山下 仁

鹿児島県学校環境緑化・学校林等コンクール

- 学校環境緑化の部【優良賞】玉江小学校
- 学校林等活動の部【優良賞】玉江小学校

11月の主な行事予定

- | | |
|---------|--|
| 1日(火) | フリー参観日(2・3校時) |
| 2日(水) | フリー参観日(2・3校時)
心の教育の日(道徳の授業)
委員会活動、学校評議員会 |
| 4日(金) | フリー参観日(2・3校時)
PTA教育講演会(6校時) |
| 9日(水) | 就学時健康診断
伊敷地区学校保健協議会 |
| 14日(月) | 残食調査週間(～18日) |
| 22日(火) | 親子読書の日 |
| 25日(金) | 玉エコの日 |
| 28日(月) | 人権週間・不登校を考える週間
(～12月10日) |
| 29日(火) | 持久走大会(1・2年生)
学級PTA(1・2年生) |
| 30日(水) | 持久走大会(4・6年生)
学級PTA(4・6年生) |
| 12/1(木) | 持久走大会(3・5年生)
学級PTA(3・5年生) |
| 12/8(木) | 学級PTA(ひまわり・たんぼぼ) |